

笠松春まつり

かさまつまちづくりイベント実行委員会主催の「笠松春まつり」が3月22日の「桜まつり」を始まりに4月14日まで開催されました。



八幡神社で見事な舞い(黒の大鳥毛)



本まつりオープニング 園児の演技

桜の名所である奈良津堤には、桜の開花を待ちわびたたくさんの方が訪れ、大勢の家族づれやグループが満開となった桜を楽しんでいました。

13日には、本町通りで「笠松陣屋市」があり、フリーマーケットやふれあい子ども広場などに大勢の人が集まりました。また、夕方からは産霊神社で「宵まつり」があり、町内みこし奉納のあとにマジックステージなどが行われました。

14日には、オープニングの笠松清流太鼓の勇壮な演奏、園児による演技などで盛り上がり、引き続き行われた「大名行列お奴」では、威勢のよい掛け声とともに毛槍が投げ渡されると、沿道に詰めかけた大勢の観客から盛大な拍手が送られました。

また、各町内自慢の本みこし・花みこしが町内を練り歩き、祭りムード一色となりました。



陣屋市 商工会青年部による「かみひこうきせいさく」



宵まつりのマジックショー



柳原町のおばば



手作りした中門間のみこし



無動寺の子どもみこし